



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年1月31日

上場会社名 丸八証券株式会社 上場取引所 東
コード番号 8700 URL <https://www.maruhachi-sec.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 卓也
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 マネジメント本部長 (氏名) 津坂 聡 TEL 052-307-0850
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績 (2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,341	1.2	2,338	1.3	356	△15.1	484	△7.2	326	△7.8
2024年3月期第3四半期	2,312	22.4	2,308	22.5	420	274.6	522	318.0	354	464.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	81.86	—
2024年3月期第3四半期	88.81	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2025年3月期第3四半期	13,055	7,620	58.4	1,909.50	626.3
2024年3月期	11,326	7,832	69.1	1,962.41	731.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 7,620百万円 2024年3月期 7,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	80.00	80.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 2024年3月期期末配当金の内訳 普通配当 60円00銭 記念配当 20円00銭
2. 金融商品取引業は、業績を適正に予想することが困難なため、配当予想額は未定としております。

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示していません。それに代えて、四半期、中間期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示してまいります。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	4,042,970株	2024年3月期	4,042,970株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	51,870株	2024年3月期	51,870株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	3,991,100株	2024年3月期3Q	3,991,100株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3. 2025年3月期の業績予想」に記載のとおり、業績予想の開示を行っておらず、配当予想につきましても開示を行っておりません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	8
2025年3月期 第3四半期決算資料	8
(1) 受入手数料	8
(2) トレーディング損益	9
(3) 自己資本規制比率	9
(4) 損益計算書の四半期推移	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間(2024年4月1日から2024年12月31日まで)のわが国経済は、インフレの高止まりが消費マインドを下押しする一方、好調なインバウンド消費や賃上げなどが個人消費の持ち直しに寄与しました。また、大手自動車メーカーによる認証不正問題などで一時停止していた自動車生産が回復したことや、人手不足に対応する企業の設備投資なども、景気を下支えました。

海外経済においては、雇用や個人消費の底堅さを背景に米国経済が堅調を維持する一方、ユーロ圏は一時の低迷から持ち直したとはいえ、低空飛行を継続しました。またアジアにおいては、インドが高成長からやや減速したほか、不動産不況に苦しむ中国経済は弱い動きを継続しました。全般に景気回復に弾みが見つからない国が多い中において、米国経済の好調が顕著となりました。

国内株式市場では、4月に40,600円台で始まった日経平均株価が、円安を追い風に7月には42,400円台まで水準を切り上げました。しかし、8月には日銀のサプライズ利上げや円高を背景に、一時31,100円台まで急落しました。その後日経平均株価は、米国株の上昇に支えられて持ち直しの動きとなり、最終的には39,800円台で12月の取引を終えました。なお、2024年4～12月の東証プライム市場の1日当たり平均売買代金は5兆29億円(前年同期の1日当たり平均売買代金は4兆311億円)となっています。

米国株式市場では、4月に39,800ドル台で始まったダウ平均株価が、スピード調整を伴いながらも好調な景気や長期金利の低下等を背景に上昇基調を継続しました。夏場に40,000ドル台を固めたダウ平均株価は、9月の米利下げ開始や11月5日のトランプ氏の大統領返り咲きなどを機にさらに上昇、12月の初めには一時45,000ドル台の過去最高値を付けました。しかしその後は、米利下げ期待の後退や長期金利上昇等から反落、42,500ドル台で12月の取引を終えています。

このような状況の下、当社では地域に密着した対面による営業をビジネスの柱とし、お客様のニーズに合わせた提案営業を推進するため、国内外の株式および投資信託など、商品ラインナップの拡充を図っております。また、お客様の堅実な資産形成を実現していただくため、投資信託の積立キャンペーンを行うなど、お客様本位の業務運営を行っております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、営業収益23億41百万円(前年同期比1.2%増)、純営業収益23億38百万円(同1.3%増)、営業利益3億56百万円(同15.1%減)、経常利益4億84百万円(同7.2%減)、四半期純利益3億26百万円(同7.8%減)となりました。

また、業績の概要は以下のとおりであります。

①受入手数料

当第3四半期累計期間の受入手数料は、16億78百万円(前年同期比2.2%増)となりました。その内訳は以下のとおりであります。

(委託手数料)

「委託手数料」は、9億24百万円(同16.7%減)となりました。これは主に、株式の委託手数料が9億4百万円(同16.8%減)になったことによるものです。

(募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料)

「募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料」は、5億50百万円(同34.3%増)となりました。これは主に、投資信託の販売手数料の増加によるものです。

(その他の受入手数料)

「その他の受入手数料」は、2億3百万円(同66.0%増)となりました。これは主に、投資信託の信託報酬の増加によるものです。

②トレーディング損益

「トレーディング損益」は、5億66百万円(同8.2%減)となりました。これは主に、債券等トレーディング損益が減少したことによるものです。

③金融収支

金融収支は、93百万円の利益(同89.4%増)となりました。これは、「金融収益」が95百万円(同80.8%増)、「金融費用」が2百万円(同31.3%減)となったことによるものです。

④販売費・一般管理費

販売費・一般管理費は、19億81百万円（同5.0%増）となりました。これは主に、「事務費」が37百万円増加し4億1百万円（同10.4%増）、「人件費」が27百万円増加し10億62百万円（同2.7%増）、「取引関係費」が23百万円増加し2億35百万円（同10.8%増）となったことによるものです。

⑤営業外損益

営業外損益は、1億28百万円の利益となりました。これは主に、保有していた投資信託を売却したことによる「投資有価証券売却益」および「受取配当金」によるものです。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産

当第3四半期会計期間末の総資産は、2024年3月末（以下、前事業年度末）と比べ17億28百万円増加し130億55百万円となりました。主に変動した項目としては、「現金及び預金」の19億17百万円増加、「投資有価証券」の8億87百万円増加、「約定見返勘定」の4億89百万円減少、「預託金」の3億円減少であります。

②負債

負債は、前事業年度末と比べ19億39百万円増加し54億34百万円となりました。これは主に、「預り金」が27億30百万円増加、「未払法人税等」が2億81百万円減少、「信用取引負債」が2億46百万円減少したことによるものです。

③純資産

純資産は、前事業年度末と比べ2億11百万円減少し76億20百万円となりました。これは、「四半期純利益」により3億26百万円増加、「その他有価証券評価差額金」の変動により2億18百万円減少、「剰余金の配当」により3億19百万円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期、中間期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,567,831	5,485,096
預託金	1,600,000	1,300,000
顧客分別金信託	1,600,000	1,300,000
トレーディング商品	202,373	28,838
商品有価証券等	202,373	28,838
約定見返勘定	888,982	399,548
信用取引資産	2,272,515	2,125,566
信用取引貸付金	2,230,035	2,117,381
信用取引借証券担保金	42,479	8,185
立替金	79	30
その他の立替金	79	30
短期差入保証金	150,000	150,000
有価証券	—	2,284
預け金	487,575	496,469
前払費用	26,653	41,295
未収入金	23,600	22,088
未収収益	86,443	105,462
その他の流動資産	931	2,475
流動資産計	9,306,987	10,159,155
固定資産		
有形固定資産	246,561	229,996
建物	171,742	159,953
器具備品	74,818	70,043
無形固定資産	5,687	10,194
電話加入権	100	100
ソフトウェア	5,587	10,094
投資その他の資産	1,767,514	2,656,024
投資有価証券	1,344,306	2,231,350
出資金	—	1,000
従業員に対する長期貸付金	720	1,790
長期差入保証金	371,750	371,356
長期前払費用	5,820	4,634
繰延税金資産	19,732	20,977
その他	43,185	42,915
貸倒引当金	△18,000	△18,000
固定資産計	2,019,762	2,896,216
資産合計	11,326,750	13,055,372

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	385,395	138,561
信用取引借入金	327,496	120,548
信用取引貸証券受入金	57,899	18,013
預り金	2,030,329	4,760,780
顧客からの預り金	900,695	1,032,889
その他の預り金	1,129,633	3,727,890
受入保証金	333,091	208,806
未払金	95,801	20,737
未払費用	137,476	139,861
未払法人税等	291,487	9,673
賞与引当金	116,000	50,000
その他の流動負債	9	—
流動負債計	3,389,592	5,328,421
固定負債		
資産除去債務	81,632	81,808
その他の固定負債	1,000	1,000
固定負債計	82,632	82,808
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	22,362	23,154
特別法上の準備金計	22,362	23,154
負債合計	3,494,587	5,434,383
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,751,856	3,751,856
資本剰余金	336,225	336,225
利益剰余金	3,787,406	3,794,812
自己株式	△113,756	△113,756
株主資本合計	7,761,730	7,769,137
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70,431	△148,149
評価・換算差額等合計	70,431	△148,149
純資産合計	7,832,162	7,620,988
負債・純資産合計	11,326,750	13,055,372

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業収益		
受入手数料	1,642,277	1,678,975
委託手数料	1,109,458	924,492
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	410,069	550,735
その他の受入手数料	122,750	203,746
トレーディング損益	617,119	566,502
金融収益	52,903	95,675
営業収益計	2,312,300	2,341,153
金融費用	3,754	2,579
純営業収益	2,308,545	2,338,574
販売費・一般管理費	1,888,327	1,981,940
取引関係費	212,570	235,622
人件費	1,034,789	1,062,453
不動産関係費	154,060	158,946
事務費	363,347	401,060
減価償却費	42,126	38,359
租税公課	39,659	38,163
その他	41,773	47,335
営業利益	420,218	356,633
営業外収益		
投資有価証券売却益	73,460	102,883
受取配当金	35,098	32,547
その他	1,047	260
営業外収益計	109,606	135,691
営業外費用		
投資顧問料	3,752	3,780
支払手数料	1,012	3,393
その他	2,940	388
営業外費用計	7,704	7,561
経常利益	522,120	484,763
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4,730
金融商品取引責任準備金戻入	1,565	—
特別利益計	1,565	4,730
特別損失		
金融商品取引責任準備金繰入れ	—	791
固定資産除却損	0	—
特別損失計	0	791
税引前四半期純利益	523,686	488,702
法人税、住民税及び事業税	164,230	132,198
法人税等調整額	4,990	29,809
法人税等合計	169,221	162,007
四半期純利益	354,465	326,694

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、「投資・金融サービス業」という単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	42,126千円	38,359千円

3. 補足情報

2025年3月期 第3四半期決算資料

(1) 受入手数料

① 科目別内訳

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
委託手数料	1,109,458	924,492	83.3	1,608,079
(株券)	(1,087,074)	(904,177)	(83.2)	(1,582,374)
(受益証券)	(22,383)	(20,315)	(90.8)	(25,705)
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	410,069	550,735	134.3	532,488
(株券)	(—)	(67)	(—)	(—)
(債券)	(458)	(54)	(11.9)	(459)
(受益証券)	(409,610)	(550,613)	(134.4)	(532,028)
その他の受入手数料	122,750	203,746	166.0	174,719
(株券)	(1,731)	(1,985)	(114.6)	(2,352)
(債券)	(78)	(148)	(190.4)	(78)
(受益証券)	(115,431)	(200,013)	(173.3)	(166,197)
(その他)	(5,508)	(1,598)	(29.0)	(6,091)
合計	1,642,277	1,678,975	102.2	2,315,287

② 商品別内訳

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券	1,088,806	906,230	83.2	1,584,726
債券	536	203	38.0	538
受益証券	547,426	770,942	140.8	723,930
その他	5,508	1,598	29.0	6,091
合計	1,642,277	1,678,975	102.2	2,315,287

(2) トレーディング損益

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券等	511,969	525,234	102.6	736,356
債券等	105,150	41,268	39.2	144,901
合計	617,119	566,502	91.8	881,258

(3) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

	前第3四半期末	当第3四半期末	前事業年度末
固定化されていない自己資本の額 (A)	6,859	6,898	6,794
リスク相当額 (B)	880	1,101	928
市場リスク相当額	189	384	241
取引先リスク相当額	97	69	75
基礎的リスク相当額	593	647	610
自己資本規制比率 (A) / (B) × 100 %	779.2	626.3	731.9

(4) 損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期 自2023.10.1 至2023.12.31	前第4四半期 自2024.1.1 至2024.3.31	当第1四半期 自2024.4.1 至2024.6.30	当第2四半期 自2024.7.1 至2024.9.30	当第3四半期 自2024.10.1 至2024.12.31
営業収益	698	950	821	653	866
受入手数料	494	673	570	553	555
トレーディング損益	182	264	215	81	269
金融収益	21	13	35	19	41
金融費用	△3	0	0	0	0
純営業収益	701	950	820	652	865
販売費・一般管理費	618	706	656	657	668
取引関係費	85	83	73	75	86
人件費	331	404	361	337	363
不動産関係費	48	47	56	51	50
事務費	114	128	125	148	127
減価償却費	14	15	11	12	13
租税公課	12	16	11	12	13
その他	11	11	16	18	12
営業利益	83	243	163	△4	197
営業外収益	58	4	76	39	20
営業外費用	1	1	1	4	1
経常利益	140	246	238	30	216
特別利益	—	△1	—	4	—
特別損失	—	2	0	—	—
税引前四半期純利益	140	242	237	34	216
法人税、住民税及び事業税	24	121	39	35	57
法人税等調整額	22	△41	36	△21	14
四半期純利益	93	163	161	21	144